



金大附高

同窓会だより

No. 75

発行 令和7年1月31日
発行者 金大附属高校同窓会
印刷所 ヨシダ印刷株式会社

新しい名簿管理システムを始めます!!



年は改まりましたが、能登半島地震と豪雨被害のあまりの痛ましさに、心は一向に休まりません。ただただ被災地の一日も早い復興を祈るばかりです。同窓生

各位におかれましては、本部及び支部の総会にて、多額の義援金にご協力いただきました。心より感謝申し上げます。

さて、今回は重要なお知らせがあります。同窓会はこの度、新しい仕組み「名簿管理システム」を立ち上げました。今後、皆さんはクラウドに直接アクセスし、ご自身の情報を入力・更新して頂くことになります。難しさ、煩わしさは一切ありません。名簿は同窓会の根幹です。同封の説明書をご参照の上、どうかもれなく初期設定をお済ませ下さるようお願い致します。

以下、導入目的とその効果です。

① 脱・属人性

今までは特定の委員が自前のパソコンで黙々と管理してきました。その労力たるや大変で、やがて1万人を超える組織では早々に限界が来ることは明らかでした。データの保全にも不安があり、個人情報を守るためには専門業者によるセキュリティの高いシステムに移行すべきと判断しました。

② 各期との連携

連絡先は日々目まぐるしく変動します。学年幹事へのアンケートでは、平均3割の同級生が音信不通とのことです。本システムでは学年幹事も一定の権限を持ち、本部とリアルタイムで情報を共有します。連携して所在不明者を少なくし、各種案内や同期会の連絡、出欠確認がやりやすくなるよう支援します。

③ 継続的な発展性

今回はいわば基礎部分の構築ですが、その後も開発は続き、段階的に発展していく予定です。例えば、ご自身の会費納入の履歴確認、会費のオンライン決済、会員限定情報の閲覧などが可能となり、システム機能が進化します。

新しい「名簿管理システム」が、同窓生の繋がる機会をもっとたやすく、もっと広がりのあるものとする一助となれば幸いです。ご理解の程、宜しくお願い致します。

金沢大学附属高等学校同窓会

会長 岡 嶋 啓 介



第75回金大附属高校同窓会総会・特別講演会

同窓会総会・特別講演会に150人余が参加

第75回金大附属高校同窓会総会・特別講演会は8月12日、金沢市のANAクラウンプラザホテル金沢で開かれ、卒業生や現職・退任教諭ら150人余が参加して盛大に開かれました。

総会では岡嶋会長からのあいさつの後、R5決算、R6予算について全会一致で承認されました。



そして石川県 戦略広報監の中塚健也氏（35回生）と戦略広報課長の素都明子氏（39回生）が「石川県の創造的復興に向けて」と題して特別講演をしました。

講演ではまず誰に何をどうやって発信するのか、より効果的で効率的な情報発信を追求することを目的に発足した戦略広報課設立の経緯ならびに知事記者会見や動画発信、新聞広報誌・テレビ・HP・LINE・X・Instagram・AIデジヒロシなどの県の取組が紹介されました。

元日に発生した令和6年能登半島地震について、発災当日・翌日から半年経過した現在までの情報発信ならび地震発生時には臨機応変なマスコミ対応やリーダー

からの力強いメッセージの重要性を訴えました。情報発信時には公式Xや動画をうまく活用したとのことでした。そして、復興に向けて県が策定した創造的復興プラン「能登が示す、ふるさとの未来」について策定までの経緯や復興プランの特徴を示し、今後能登半島地震の記録を検証しデジタルアーカイブとして記録を残すことを説明し、最後に能登半島地震発災から半年で復興してきた経緯をまとめた県で作成した動画を閲覧し参加者全員が、能登の復興に向けてみんなで頑張っていかなばという気持ちになりました。

この後、懇親会が行われ、懐かしい先生や友人たちとなごやかに語り合う人の輪が、そこここに広がりました。

41回生 中池俊平 記



東海支部第28回総会と講演会・懇親会の御案内

2025年3月1日（土）に東海支部第28回総会と講演会・懇親会を下記のとおり開催します。

講演会の講師は、京都先端科学大学教授の山本淳子先生（30回生）です。

山本淳子先生は、2024年NHK大河ドラマ「光る君へ」について、「NHKステラnet」で「山本淳子の平安ドラマチック」を連載されておりました。テレビにも頻繁にご出演され、ご多忙な山本淳子先生ですが、東海支部幹事の高橋祐子さんと同期であるご縁から、ご講演をいただけることになりました。

山本淳子先生は、2007年「源氏物語の時代 一条天皇と后たちのものがたり」（朝日新聞出版）でサントリー学芸賞受賞。2015年「平安人（へいあんびと）の心で『源氏物語』を読む」（朝日新聞出版）で

古代歴史文化賞優秀作品賞受賞。著書は受賞作のほか「紫式部日記 現代語訳つき」（角川ソフィア文庫2010年）、「枕草子のたくらみー『春はあけぼの』に秘められた思い」（朝日新聞出版2017年）、「紫式部ひとり語り」（角川ソフィア文庫2020年）など多数で、近著に「道長ものがたり」（朝日新聞出版2023年）があります。

山本淳子先生は、テレビ朝日系「謎解き！ 伝説のミステリー」ほか、NHKの朝イチや、バラエティ番組等にもご出演されていますので、高校時代、古典が嫌いだった方や、源氏物語が苦手な方にも、絶対に、お楽しみいただけるご講演になると思います。

東海支部会員はもちろん、東海支部会員以外の同窓生の方々からも、多数のご参加もお待ちしております。

日 時 2025年(令和7年) 3月1日(土)

行 事 11時30分～12時30分 講演会 演題 「道長ものがたり～道長と紫式部の関係～」

12時30分～14時30分 総会、懇親会

場 所 ホテルオークラ イベントスクエア名古屋 (テレピア14階)
名古屋市中区東桜1丁目14番25号 (地下鉄栄駅 4A出口より東へ徒歩約8分) Tel 052-201-3201

会 費 5,000円

東海支部支部長 中村(旧姓・福田)伸子(28回生)

関東支部総会開催



2024年度の関東支部総会・懇親会を7月6日(土)、2年ぶりに銀座のコー

トヤード・マリオット銀座東武ホテルで開催。会場参加114名・オンライン参加32名とこれまでになく多くの会員が集う機会となりました。特に直近の卒業生会員(73～75回生)の参加が多く、中には金沢や仙台からや、再度受験を頑張っている会員も見られました。

金沢からは岡嶋 啓介同窓会長(32回生)をはじめ2024年4月に長崎県より着任された南波 聡校長、2023年3月の卒業生(75回)担任団の金森 久貴先生(国語・54回生)、田中 雄太先生(英語)、室谷 洋樹先生(地理)及び京都より40年に近くにわたり日本史の教鞭を取られた山本 吉次元校長も会員として参加されました。

今回は冒頭に卒業生会員3名によるリレートーク形式での記念講演を開催、

34回生 橋口さおりさん(聖マリアンナ医科大学教授)より「死のその瞬間まで生き抜くこと」

45回生 直野 隆一郎さん(株式会社アクシス ディレクター)より「今さら聞けない 生成AI ～上手にAIと付き合うには?～」

46回生 武田 泉穂さん(MVP株式会社代表取締役・金沢大学客員教授)より「大学発スタートアップを支援するVC投資家という職業」

と題してそれぞれ現在の取り組みやこれまでの歩みについて紹介を頂きました。各登壇者への質疑応答も年代を問わず活発に飛び交いました。

総会では、原 光一関東支部長(25回生)より初めて3桁を越える参加者が集ったことへの感謝と特に多くを占めた73～75回生会員への今後の活動への参加を呼びかけた上で懇親会へと移りました。新任の南波校長よりこれまでの研究や教職の歩みと母校の動静について、山本元校長より同志社女子中・高校で教鞭を取られている近況についてお話し頂きました。恒例の直近卒業生担任団の先生方(75回生担任団3名の先生方)からのスピーチでは、大海に踏み出した卒業生への想いとエールを送って頂き、最後は校歌斉唱にて閉会しました。

関東支部では昨秋より新たな幹事が多く加わりましたが、引き続き共に支えて頂ける方を募集しております。また会員間交流のLINEチャットルームもあります。関東在住者以外でもOKですので、回生・御名前を表示の上、ぜひご参加下さい。



46回生 黒川 肇 記



会費納入のお願い

日頃、同窓会運営へのご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。この同窓会だよりの発行をはじめとする同窓会事業は、みなさまからお納めいただく年会費(2,000円)に支えられています。近年、会費収入が著しく低迷しており、同窓会の運営に支障がでかねない状況です。納入のほどどうぞよろしくお願いいたします。

2024年12月末時点で22回生はな、な、なんと43人ものたくさんの方に同窓会費を納入いただいております。

納入窓口は次の2つになります。

① 郵便局

以下の口座に、同封の振込用紙又はゆうちょダイレクト等にてお振込みください。

ゆうちょ銀行 店名 〇七九(ゼロナナキュウ店)
口座記号番号 00720-0-11362
口座名義 金大附属高校同窓会

② 北國銀行

北國銀行 野田支店 普通預金 口座番号38364
口座名義 金沢大学附属高等学校同窓会

北國クラウドバンキング/ゆうちょダイレクトも利用可能です。

振込依頼人欄には氏名(フリガナ)と〇〇回生を忘れずにご記入ください。

記載例))

附属花子 30回生の場合 → フゾク ハナコ 30

関西支部総会開催

令和 6 年 11 月 9 日(土)16 時より関西支部総会を開催致しました。母校からは南波校長先生と新卒の 75 回生担任の田中、室谷先生の 3 名、同窓会本部からは岡嶋会長(32 回生)と谷田名簿理事(34 回生)がご出席され、8 回生から 75 回生まで幅広い世代にご参加頂き、総勢 61 名による開催となりました。また、講演会のテーマの話題性から、同窓生の奥様やお嬢様の傍聴参加も特徴的でした。

第 1 部講演会はホテルグランヴィア大阪にて行い、京都先端科学大学国際学術研究院教授で平安文学研究者の山本淳子様(30 回生)をお招きし、「紫式部と『源氏物語』——大河ドラマ『光る君へ』の伝えるもの」との演題でご講演頂きました。山本先生と脚本の大石静さんとの出会いに始まり、安倍晴明の存在感、紫式部(まひろ)と藤原道長に係る史実と脚色との関係性、またこの時代において女性が果たした重要な役割等について、ユーモアとおノロケ(山本講師の旦那様は山本元校長)を含めての講演であり、参加者や質疑者を魅了させるものと感じられました。

第 2 部はホテルヴィスキオ大阪 1 階のイタリアンレストラン「ヴェルデ カッサ」に場所を移し、総会及び懇親会を実施しました。総会では、篠原関西支部長の挨拶の後、いずれも新任の南波校長先生、同窓会本部岡嶋会長から来賓挨拶をお受けし、同窓会関西支部の山本吉次特別顧問(元校長)による乾杯の発声で懇親会開始。総会議事も承認され、会食中はコロナ明けから 3 回目となるリアル開催を楽しむ姿が随所に見られ、

また懇親会半ばでは 75 回生 7 名の自己紹介と元担任の田中、室谷両先生から思い出話等を語って頂きました。恒例の抽選会ではス



抽選会でゲット! 金沢銘菓にお喜びの講師・山本淳子様(30 回生)

ピードアップの為ビンゴゲームから改めたコンピューターレットを、75 回生に進行をお願いして盛大に盛り上がり、最後はこれも改良を加えたピアノ伴奏と歌詞字幕付き校歌斉唱でフィナーレとなりました。

今回、支部総会に併せて行った能登半島地震等復興支援募金活動では、多くの方の御賛同を頂き、事前予想を上回る 5 万円強の寄付を行うことが出来ました。併せて報告させていただきます。

関西支部では、総会を毎年 11 月の第 2 土曜日に開催することとしており、現在篠原支部長以下 11 名の幹事で概ね 2 ヶ月に 1 回集まり、その他 Group LINE を使って反省点や改善点の議論や情報共有を行っています。次回総会は令和 7 年 11 月 8 日(土)、大阪での開催を予定しております。改善を加えながら関西支部をより一層盛り上げて参りたいと存じますので、同窓生の皆様、是非ともご参加をお願い致します。

22 回生 安井宏志 記

過去の決算報告の開示について

本同窓会は、会員からの年会費によって運営されており、その収支内容は明確な方法にて会員の皆さまにお示しする必要があります。過去の決算報告書で現存するものは、同窓会館「有朋館」の同窓会事務室にてファイル保管しております。もし会員の方で閲覧を希望される方がいらっしゃいましたらご連絡下さい。同窓会役員と日程調整の上、対応させていただきます。

過去の「同窓会だより」を探しています

「同窓会だより」は、昭和 57 年 7 月の第 1 号以来、概ね年に 2 回発行され、42 年間で 75 号(本号)を数えるに到りました。学校と同窓会の歩みを振り返る貴重な資料です。しかし、同窓会事務局における過去号の保管は満足でなく、多くの号が欠落しています。できるだけ探し出し、ゆくゆくはホームページ上で閲覧可能にしたいとも思っています。

● 探している「同窓会だより」 No.9、No.12~No.41、No.53~55

上記のうち、一部でもお持ちの方がいらっしゃれば、一旦お借りし、コピーおよびデータ化させて下さい。なるべく短期間でご返却いたします。下記メール、または同窓会ホームページの問合せ欄にてご連絡頂ければ、お借りする手順等をご案内申し上げます。どうぞよろしくお願い致します。

金大附属高校同窓会総務 <kushs.reunion.soumu@gmail.com>

第32回『同窓生と語る夕べ』のご案内

企業を経営し、事業を引き継いでいくことには、様々な苦労が伴います。経営者の家に生まれ、家業を継ぐ決断にはどんな葛藤や悩みがあったか。事業承継した後と現在の悩みと喜びなど、責任を背負う人に聞いて欲しい経営のオハナシ。

本年度より、同窓会館「有朋館」を活用したカジュアルな設えにリニューアルしました。

講師



新家 啓史 氏 (41回生)

大同工業株式会社 代表取締役社長
大学在学中は機械工学を学ぶ。
卒業後は総合重工メーカー、鉄鋼メーカー、旧国鉄系鉄道事業会社勤務を経て、現職。



今村 直喜 氏 (42回生)

今村証券株式会社 代表取締役社長
大学では児童文学ゼミに所属。
卒業後、1997年、山一証券で個人営業、1年後に破綻。
今村証券新湊営業所で個人営業。その後、本社勤務を経て2019年より現職。

モデレーター **山岸 晋作 氏 (42回生)** 株式会社山岸製作所 代表取締役社長

テーマ **「上場企業オーナー家の事業承継 ～附高生の魂とは～」**

日時 **2025年3月29日(土) 18時～20時**

※前半45分は懇談タイム、その後、18:45よりトークセッションを行います。

場所 **金大附属高校同窓会館「有朋館」**

参加費 **2,000円** ※軽食とワンドリンク（ノンアルコール）を準備します。
※飲料の各自持ち込み（アルコール含む）歓迎。

参加申し込み方法 **3月14日(金) 必着**

①QRコードを読み込み、申込フォームへ必要事項を記入（推奨）

②下記連絡先へ郵送

〒921-8105 金沢市平和町1丁目1-15

金大附属高校同窓会『同窓生と語る夕べ』担当 宛

※終了時間には
バス運行がありませんので、
自家用車乗り合わせ、
タクシー等をご利用下さい。



教職員紹介

①好きな附属高校の行事

②今年度1番印象深かった附属高校での出来事

③ひとこと自己PR

④他の同僚から一言！



わたらい けんや

渡會 兼也 先生

①スポーツ大会、シンガポール現地学習

②石川県立図書館でのビブリオバトル

③本校に赴任して気がついたら17年が経過していました。暇があれば、城下町や用水の散策をしています。最近低山登山始めました。

④バレー部で誰よりもバレーを楽しんでいるのは渡會先生ではないかと思います。お互い怪我には気をつけながら、あと10年若々しくボールを追いかけてみましょう！（英語科 北野真理恵先生より）

年 齢：50歳になりました。

担当科目：物理

出身地：静岡県藤枝市（サッカーのまち。白山市と姉妹都市だったと思います。）



きたの まりえ

北野 真理恵 先生

①スポーツ大会

②久しぶりに遠足でバーベキューができたこと。喋ったことがない人がいるとそわそわしながら一緒に料理して食べてる姿が微笑ましかった。

③腰痛、肩こり解消のためにも運動せねば！と思う日々です。

④バレー部で生徒と子どもお世話になっている先生です。生徒にも信頼されつつ、ちょっと恐れられている北野先生(笑)。まだまだバレー部の生徒たちには気持ちで負けないように頑張りましょう！（物理科 渡會兼也先生より）

年 齢：勤続10年となりました

担当科目：英語

出身地：富山県

同 期 会 通 信

22回生卒業50周年同期会開催

11月16日 第22回生卒業50周年同期会が、全国から50名の参加を得て、尾張町金城楼で開かれました。

物故者の方々に黙祷を捧げた後、東の芸妓さんに金沢伝統の舞いを御披露頂き、賑やかに開宴となりました。代表幹事の小森さんの挨拶の後 鶴山さんの音頭で日本酒による乾杯、お楽しみのお料理となりました。

能登の地震、豪雨が重なった年でもあり開会を危ぶむ声もありましたが、既にコロナで四年遅れとなっていることもあり、集まることで能登を応援しようと思いついての開会となりました。

最初に香箱ガニが登場、女性陣には大好評でした。その後、料理とお酒が進むと共に誰からともなく近況報告となりました。騒々しい中、聞いてもらえないのではと、主催者はあえて式次第から省いたのですが、さすがに還暦を超えた高齢者、話す力、聞く力は、最近の政治家も顔負け、笑いの絶えぬ時間となりました。あっという間の三時間が過ぎ、奥村さんの中締め、そして22回の会には欠かせない小林さんのエール。再会を約してのお開きとなりました。 荒木重治 記



25回生 卒業50周年同期会報告

25回生の卒業50周年同期会は、計画当初、七尾市和倉温泉で開催する予定でしたが、能登半島地震後の復旧復興が大幅に遅れることが分かり、会場を小松市栗津温泉の旅館「満天ノ辻のや」に変更して、令和6年10月12日に開催しました。

当日は同期生43人（男性31人、女性12人）に加えて、恩師の松田章一先生、木村明人先生にもご出席いただき、松田先生からは懇親会に先立って、来年以降、古希を迎えるかつての教え子たちを激励する講話をいただきました。講話の中で先生は、鈴木大拙や西田幾多郎が登場するオペラ「禅〜ZEN〜」脚本の執筆、金沢ふるさと偉人館の館長就任など、母校退官後のご自身の取り組みを振り返り、歳を重ねてもいろいろなことに挑戦する意欲の大切さを話されました。

懇親会と2次会では卒業後初めて参加した同期生も交え、久しぶりの再会で尽きない思い出話や近況報告などで大いに盛り上がりました。

翌13日は、同期生の越島啓介君が所有する、加賀市橋立地区の北前船主・旧増田邸に会場を移しました。江戸時代後期



に建てられた貴重な文化財でありながら傷みが目立つようになっていた屋敷を縁あって購入し、徐々に修復を進めてきた10年あまりの取り組みについて越島君が説明し、映画のロケにも使われた建物を案内してもらいました。あわせて同邸宅の命名を松田先生にお願いしたところ、荒波を乗り越えた北前船の姿にちなんで「越濤苑（えっとうえん）」と名付けられたことも紹介されました。

また、この同期会の開催に併せて、元日の能登半島地震、9月の能登半島豪雨災害に対する義援金を拠出することになり、参加者全員の会費の一部と恩師からのご祝儀、参加できなかった同期生有志から募った寄付合わせて27万9000円を、能登半島復興義援金として北國新聞社に寄託しました。 細川亮弥 記



30回生同窓会



11月16日(土)、渋谷エクセルホテル東急25F展望レストラン「アビエント」で、30回生卒業45周年同窓会を開催しました。当日は、同窓生53名が出席し、金沢から滝野先生にもお越しいただきました。オープニングの竹田年朗君のフルート演奏に始まり、北村義浩君の乾杯挨拶、また先生への記念品として、元日の能登半島地震で被災し同窓生の支援で復興した珠洲焼き・伏見窯の坂本一郎君の作品が贈られました。

この後、ほぼ全員で階下の「ライオン」で二次会、翌日は記念ゴルフコンペが開催されるなど、楽しい同窓会となりました。 細田 純 記



35回生同窓会



10月12日(土)、金沢東急ホテルにおいて、35回生卒業40周年同窓会が行われました。

35回生53名に加えて、担任の滝野勲先生、高橋俊和先生や、35回生にゆかりの深い荒木重治先生、岡島展子先生にもご臨席いただき、総勢57名の参加となりました。

物故者4名への黙祷、滝野・高橋両先生からのご挨拶、荒木先生による乾杯のご発声の後、和やかに会は始まりました。金沢在住で時々顔を合わせている人もいれば、高校卒業以来久しぶりにお会いする人もいて、懐かしさと共に、気分は当時のままで思い出話に盛り上がっていました。松田正樹君の名司会ぶりや、各テーブルごとの代表スピーチ、同窓会への参加は久しぶりという岡島先生のスピーチなどで盛り上がり、校歌斉唱・集合写真撮影で1次会は終了。同じ会場で2次会も開催し、合計4時間余りの楽しいひと時でした。

12日当日の昼間には附属高校巡り・名利龍湊寺での写経ツアー、翌日13日に35回生ゴルフコンペなど関

連企画も開催し、非常に充実した同窓会となりました。今回企画運営いただいた実行委員の皆様、改めて感謝申し上げます。 岩崎宗市 記

40回生同窓会

40回生同窓会は10月13日、金沢ニューグランドホテルにて担任お2人とゲストの先生を含め、35人の参加で開きました。尾山神社の洋風神門を望む絶好の会場、張り出した同窓生近況を読み込んだり、35年で変化した外見や中身に驚き合ったりして開会を待ちました。

石原君の司会で、まずは先生方の近況ご報告です。川上先生は長年奉職された日本工業大学で今は非常勤講師をしながら、就活も並行されているとのことでした。ゲストの川谷内先生は金沢大学にお勤めとのこと、また母校の変化を詳細に教えていただきました。高橋先生は盛岡大学でのお勤めは来年春まで、またカルチャースクールでも教えておられ今は源氏物語を原文で読んでいるのだ、など、夢ある楽しいお話をいただきました。石田先生からはご体調が慮ってご欠席との返事をいただいています。

高橋先生のご発声で乾杯、それから藤田さんの笑顔かつ1分厳守のタイムキーパーで同窓生の近況報告と進みました。能登半島地震はやはり大きなトピックで、応援に行った先の珠洲市役所勤務の同窓生と無事会えたこととか、様々に言及がありました。

ピアノ伴奏の校歌で中締めとし、2次会も同所で、3次会以降は流れに任せました。幹事は今、ご寄附いただいた同窓生への報告書作成を頑張っています。他にもお手伝いや様々なお心寄せと、皆様ありがとうございました。先生のお招きにつき協力し合えた35回生の皆様にも厚く感謝申し上げます。 西尾一朗 記



お知らせ

学年幹事の新規就任 (敬称略)

2024年12月31日現在

能登半島地震復興義援金のご協力、ありがとうございました

同窓会では、令和6年1月1日に起こった能登半島地震の被災地に対し、本部及び支部総会にて参加者に義援金を募り、その合計額30万円を石川県を通じて寄付致しました。ご協力頂いた方々へはこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

東海支部総会(R6.2.24)	67,000 円
関東支部総会(R6.7.6)	40,900 円
金沢本部総会(R6.8.12)	138,050 円
関西支部総会(R6.11.9)	50,000 円
同窓会事務局	4,050 円
合 計	300,000 円

8回生	安原 武彦
18回生	安藤 謙治 山田 哲郎
44回生	西念奈津江 (早稲田優子と交代)
50回生	安藤 謙輔
51回生	高松 優香 (松田 宏志と交代)

役 員 紹 介

栗田 真人
(41回生)

同窓会での役職

会計理事

現在の仕事

弁護士（尾張町法律事務所）

趣味・特技

特技 スキー。これからは家庭菜園
を趣味にしようかと思っています。山岸 晋作
(42回生)

同窓会での役職

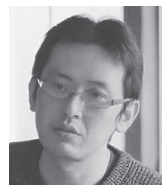
副会長

現在の仕事

株式会社山岸製作所 代表取締役

趣味・特技

茶道、ジョギング、英会話

利岡 光一郎
(50回生)

同窓会での役職

総務理事

現在の仕事

九谷光仙窯 代表

趣味・特技

九谷焼以外のもの作り

HP「連絡・お問い合わせ欄」について（お詫び）

同窓会ホームページの「連絡・お問い合わせ欄」に寄せられたメッセージのうち、一定期間のものが事務局担当者に届いておらず、返信や処理ができていなかったことが確認されました。これにより、住所変更の連絡をしたのに同窓会だよりがまた旧住所に届くなど、ご迷惑をおかけした方が少なからずいらっしゃいます。メッセージは幸い失われておりませんでしたので、未対応は急ぎ対応し、お詫びの文面とともに返信させていただきました。事務局内のデータ受け渡しにおける人的不備であり、再発防止にむけチェック体制を改めました。ご迷惑をおかけした方に改めてお詫び申し上げます。

金沢大学附属高校同窓会公式 SNS のお知らせ

Facebook に続いて新たに Instagram, YouTube を開設しました。

同窓会だよりのみならず SNS を通じた情報発信も行っていきます。是非フォローをお願いします！



金沢大学附属高等学校同窓会



@kushs_alumni



@金大附属高校同窓会

編 集
後 記

第75号も皆様のご協力に支えられ、無事に発行することができました。大変お忙しい中、原稿をお寄せいただきました諸先生方、同窓会の皆様に心より御礼申し上げます。

この度、同窓会だよりの編集に携わることになりました。唯一のリモート参加（神奈川より）ですが、金沢在住の温かな先輩方と若き後輩にご指導いただきながら、とても楽しく懐かしく、参加させていただいております。お世話になった附属高校に少しでも恩返しができるように、微力ながらお手伝いできればと思っております。

広報委員会では同窓会だよりの作成にご協力いただける方を、随時募集中です。ご興味のある方は、広報委員会までぜひご一報ください。どうぞよろしくお願いいたします。（中田 亜希）

金大附高同窓会だよりは私たち広報委員会が編集・作成いたしました。

委員長・川原賢功（41回生）、合田篤子（43回生）、小原慎平（59回生）、
中池俊平（41回生）、國司田晴美（41回生）、中田亜希（46回生）

同窓会だよりの作成に協力していただける方、募集中！

同窓会だより
掲載記事の募集

次回同窓会だよりに掲載する記事を募集します。

投稿希望の方は、下記メールアドレスまで記事・写真を送信願います。

締切：2025年5月7日(水) ※メールアドレスはお間違えのないようお願いいたします。

発行者：〒921-8105 金沢市平和町1-1-15

金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校内 金大附属高校同窓会

TEL 076(226)2154 FAX 076(226)2150

Mail : kushs.reunion.koho@gmail.com HP : <https://kushs-alumni.jp/>